

## アプリケーションカタログ

### フェノール樹脂の酸価

関連業界	:	有機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 5902-1969

#### 1. 概要

フェノール樹脂の酸価測定は、試料に滴定溶剤を加えて溶解させた後、電位差滴定法により0.1mol/L水酸化カリウム・エタノール溶液で滴定し、滴定曲線上の変曲点を終点とします。水酸化カリウム溶液の終点までの滴定量から、酸価を算出します。

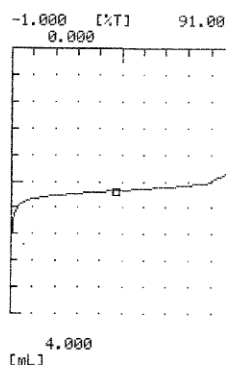
#### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（光度滴定用プリアンプリファイア：PTA）
電極	:	光度センサ 干渉フィルタ（530nm）

#### 3. 試薬

滴定液	:	0.5mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液（ $f = 1.004$ ）
溶媒	:	エタノール，トルエン
試薬	:	0.1mol/L 水酸化カリウム溶液
指示薬	:	フェノールフタレイン指示薬

#### 4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	Acid number (mg/g)
1	2.0437	2.1654	29.839
2	2.0323	2.1670	30.029
3	2.0488	2.1797	29.962
平均			29.943
偏差			0.096
RSD (%)			0.32